

## 平成24年度活動報告

平成24年度の事業ならびに活動は平成24年度総会において承認された活動計画にしたがって下記のとおり実施いたしました。

### 1、卒業生原簿の整備と管理

- ・藍蓼会で管理している卒業生の原簿の整備をはかりました。
- ・平成23年度からの文教大学教学システム変更にともない卒業生データを大学・藍蓼会の双方で管理し、別々に管理していた卒業生データを一緒に管理していくことになり、運用がはじまりました。

### 2、支部活動の活性化の促進

- ・県支部代表者研修会の開催  
平成24年6月23日、総会と幹事会に先立ち開催いたしました。14県の支部代表者が参集し支部活動について意見交換を行いました。
- ・各県支部総会、研修会、新年会等へ講師、役員を派遣しました。  
北海道支部総会、山形県支部総会、三重県支部総会、青森県支部新年会、和歌山県支部懇親会、秋田県支部懇親会、佐賀県支部総会、香川県支部総会
- ・各県支部に支部運営費を支出しました。

### 3、会報「あいたで」の発行

藍蓼会と会員を結ぶ重要な役割である会報「あいたで」を発行し、会員約2万9千名に送付しました。大学の現況、恩師や卒業生の動向をより詳しく掲載し、会員の多くの要望に答え「声・声・声」のコーナーを充実いたしました。

- ・第92号 平成24年5月発行
- ・第93号 平成24年12月発行

### 4、ホームページのリニューアル

会報「あいたで」とともに、同窓生相互の連携をよりいっそう充実させるために全面リニューアルを行いました。

## 5、財政基盤の確立

- ・平成24年度入学生の入会を促しました。  
入学時に未加入の1年生に6月に入会のお願いを送り入会を促しました。  
(入会率48、1%)

## 6、本部主催事業の開催

- ・ご退職なさる教職員を囲む会の開催  
永年、文教大学に奉職され平成25年3月をもってご退職された教職員の皆様18名をお招きし、平成25年1月26日(土)ホテルニューオータニに於いて開催しました。当日は卒業生、教職員140余名のご出席をいただきなごやかな時間となりました。  
会からの記念品として峯田義郎先生のブロンズ像を贈呈しました。  
\*ご退職教職員18名中7名のご出席でした。
- ・ホームカミングデーの開催  
平成24年10月13日(土)、越谷校舎において「ホームカミングデー」が文教大学との共催で開催されました。  
卒業後10年・11年目、20年・21年目、30年・31年目、40年～43年目の卒業生を招待学年とし、卒業生209名、退職教職員20名、現教職員を含め250名の方が一堂に会しました
- ・東日本大震災災害ボランティア活動に参加する学生に補助金を支出します。  
今年度の申請はありませんでした。

## 7、会員相互の交流の促進

- ・研修活動の援助  
事務局に申請のあった下記の団体に会員交流促費を支出しました。  
北海道支部、山形県支部、三重県支部、青森県支部、香川県支部、秋田県支部、和歌山県支部、佐賀県支部、美術専修卒業生研修会、S54中国クラス会、H5卒中音クラス会、S55卒中音クラス会、S45初数クラス会、S49初家クラス会、マンドリンクラブOG会、国語専修・専攻同窓会、97年初社同窓会、S47初理クラス会、H6年度中家クラス会、児童文化研究会・ワンダーキッズOB・OG交流会、家政学科一期生同窓会、ヒメジオンの会、藍泳会、弓道部正鶴会、ナズナの会OB・OG会、女子ソフトテニス部OG会、S45初体クラス会、63卒中国クラス会、85初音クラス会、S47初体クラス会

- ・学園祭に参加する

「文教大学藍蓼会会長賞授与」

学園祭参加団体の中から学園祭のテーマにふさわしい3団体に藍蓼会会長賞を授与しました。

#### 越谷校舎

最優秀賞 理科専修物理学研究室「やさしい科学実験」  
優秀賞 教育学研究科「多忙な教師 実態と国際比較」  
心理教育課程幼児心理教育コース  
「たまひよっぴークラブ」(子育て支援)

#### 湘南校舎

最優秀賞 生田ゼミナール(国際理解学科)  
優秀賞 すびから「ライトペインティング」  
演劇部(広告大賞として)

## 8、準会員の学生生活の援助、学生生活の援助

- ・学生生活への援助

2名の該当者がいました。

- ・学生生活への援助

学生生活一般援助

新年度学友会役員との顔合わせ会、新入生歓迎スポーツ大会、学園祭、  
課外活動表彰式懇親会、S1グランプリ、部活動運営費補助  
表彰団体備品援助

- ・学生生活特別援助

スキー部、野球部、吹奏楽部、トランポリン部、弓道部、合唱団コールリンド

## 9、文教大学学園校友会入会について

平成24年12月1日に発足した文教大学学園校友会に加盟し、各校同窓会との横のつながりや学園との連携をはかることとなりました。